



## 2021年6月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2021年2月12日

上場会社名 J - BBSec

上場取引所 東

コード番号 4398 URL <https://www.bbsec.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役 最高経営責任者 (氏名) 持塚 朗

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役 最高執行責任者 (氏名) 滝澤 貴志

TEL 03-5338-7430

四半期報告書提出予定日 2021年2月15日

配当支払開始予定日

2021年3月8日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家・報道関係者向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年6月期第2四半期の業績(2020年7月1日～2020年12月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期第2四半期	2,087	4.9	136	86.8	130	124.8	85	79.5
2020年6月期第2四半期	1,990	16.6	72		58		47	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年6月期第2四半期	22.01	21.61
2020年6月期第2四半期	11.97	11.79

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年6月期第2四半期	2,675	981	36.7
2020年6月期	2,702	920	34.0

(参考)自己資本 2021年6月期第2四半期 981百万円 2020年6月期 920百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年6月期		0.00		10.00	10.00
2021年6月期		5.00			
2021年6月期(予想)				5.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年6月期の業績予想(2020年7月1日～2021年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,580	9.7	400	16.9	381	21.3	296	35.7	76.33

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年6月期2Q	4,006,330 株	2020年6月期	3,987,780 株
期末自己株式数	2021年6月期2Q	108,498 株	2020年6月期	108,498 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年6月期2Q	3,889,171 株	2020年6月期2Q	3,982,863 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第2四半期累計期間 .....	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

今般の新型コロナウイルス感染症の影響により、わが国経済の景気は大きく落ち込みました。段階的に経済活動が再開されてはいるものの、今年に入り再度緊急事態宣言が発出されるなど、依然として不透明な状況が継続しております。一方、個人消費におけるEC利用の増加、キャッシュレス化ニーズの増大、大企業を中心としたクラウドサービスの利用拡大やテレワークの浸透に伴い、情報セキュリティに関するリスクアセスメントや脆弱性診断、情報漏えい対策など、当社の提供するサービスへのニーズは、より一層高まっているものと認識しております。

このような環境のもと、当社は「便利で安全なネットワーク社会を創造する」というビジョンを掲げ、「セキュリティ監査・コンサルティングサービス」、「脆弱性診断サービス」、「情報漏えいIT対策サービス」の三つの事業ドメインにおいて、事業を運営して参りました。特にこれらの事業をワンストップで提供できることを、当社の強みとしております。

特に当第2四半期累計期間においては、新型コロナウイルス感染症が収束しない中、「新しいビジネス様式」に対応すべく、全社原則テレワークへ移行し、移行に伴い社内システム等を刷新しております。具体的には、よりセキュアなりモートアクセス環境の構築、各種クラウドサービスの利用による社外からの電子手続きを実現しました。今後もこの「新しいビジネス様式」への対応は、減速させることなく進めていく予定です。また今後の成長を見据え、積極的な人材採用にも取り組んでまいります。

この結果、当第2四半期累計期間における経営成績は、売上高2,087,838千円(前年同四半期比4.9%増)、営業利益136,028千円(前年同四半期比86.8%増)、経常利益130,758千円(前年同四半期比124.8%増)、四半期純利益85,608千円(前年同四半期比79.5%増)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況  
(資産)

当第2四半期会計期間末における流動資産は1,558,472千円となり、前事業年度末に比べ4,659千円増加いたしました。その主な内容は、現金及び預金が135,846千円減少した一方で、受取手形及び売掛金が95,717千円増加したことなどによるものであります。

固定資産は1,116,619千円となり、前事業年度末に比べ32,199千円減少いたしました。その主な内容は、ソフトウェアが25,469千円減少したことなどによるものであります。

この結果、総資産は2,675,091千円となり、前事業年度末に比べ27,540千円減少いたしました。

## (負債)

当第2四半期会計期間末における流動負債は1,125,500千円となり、前事業年度末に比べ45,903千円減少いたしました。その主な内容は、前受収益が54,932千円減少したことなどによるものであります。

固定負債は567,783千円となり、前事業年度末に比べ43,292千円減少いたしました。その主な内容は、長期借入金金が26,315千円減少したことなどによるものであります。

この結果、負債合計は1,693,283千円となり、前事業年度末に比べ89,195千円減少いたしました。

## (純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産合計は981,808千円となり、前事業年度末に比べ61,655千円増加いたしました。その主な内容は、利益剰余金が46,815千円増加したことなどによるものであります。

この結果、自己資本比率は36.7%(前事業年度末は34.0%)となりました。

## (3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は前事業年度末に比べ135,846千円減少し、693,453千円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における営業活動の結果得られた資金は50,195千円(前年同四半期は237,245千円の収入)となりました。その主な内容は、減価償却費133,883千円の計上、売上債権の増加額△95,717千円などによるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における投資活動の結果使用した資金は43,877千円(前年同四半期は289,421千円の支出)となりました。その主な内容は、固定資産の取得による支出45,497千円があったことなどによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における財務活動の結果使用した資金は141,840千円(前年同四半期は115,597千円の支出)となりました。その主な内容は、ファイナンス・リース債務の返済による支出94,958千円があったことなどによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想については、当第2四半期累計期間の業績および受注実績が予定通りに推移したことから、2020年8月13日の「決算短信[日本基準](非連結)」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。また、当社の収益は、顧客のシステム投資等も含めた月ごとの予算配分等に影響を受けており、その中でも、特に顧客の決算月が集中する3月及び当社の決算月である6月に偏重する傾向があります。なお、当資料に記載した予想数値は、現時点での入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。特に新型コロナウイルスの感染拡大により、市場環境が大幅に変動した場合には、予想数値と異なる可能性があります。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年6月30日)	当第2四半期会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	829,299	693,453
受取手形及び売掛金	484,221	579,939
商品及び製品	3,079	7,028
仕掛品	34,252	47,641
前払費用	202,553	222,064
その他	3,312	11,536
貸倒引当金	△2,905	△3,192
流動資産合計	1,553,813	1,558,472
固定資産		
有形固定資産		
建物	26,453	27,228
減価償却累計額	△9,406	△10,208
建物(純額)	17,047	17,020
工具、器具及び備品	324,852	341,429
減価償却累計額	△238,128	△254,442
工具、器具及び備品(純額)	86,723	86,986
リース資産	472,624	505,598
減価償却累計額	△258,576	△270,906
リース資産(純額)	214,048	234,692
建設仮勘定	13,728	-
有形固定資産合計	331,549	338,699
無形固定資産		
ソフトウェア	164,986	139,516
ソフトウェア仮勘定	270,205	284,739
リース資産	264,976	244,863
無形固定資産合計	700,168	669,119
投資その他の資産		
関係会社株式	6,980	6,980
出資金	500	500
長期前払費用	29,508	24,666
繰延税金資産	7,959	5,939
敷金及び保証金	72,153	70,714
その他	0	0
投資その他の資産合計	117,100	108,800
固定資産合計	1,148,819	1,116,619
資産合計	2,702,632	2,675,091

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年6月30日)	当第2四半期会計期間 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	146,121	188,522
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	95,576	90,619
リース債務	174,933	169,728
未払金	33,938	39,745
未払費用	27,809	41,828
未払法人税等	59,418	55,382
未払消費税等	99,982	56,769
預り金	32,026	37,954
前受収益	396,611	341,678
その他	4,984	3,270
流動負債合計	1,171,404	1,125,500
固定負債		
長期借入金	161,139	134,823
リース債務	349,376	338,177
退職給付引当金	34,955	42,361
長期前受収益	60,625	47,442
その他	4,980	4,980
固定負債合計	611,075	567,783
負債合計	1,782,479	1,693,283
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	285,045	292,465
資本剰余金	185,045	192,465
利益剰余金	571,820	618,636
自己株式	△121,758	△121,758
株主資本合計	920,152	981,808
純資産合計	920,152	981,808
負債純資産合計	2,702,632	2,675,091

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年12月31日)
売上高	1,990,167	2,087,838
売上原価	1,482,077	1,495,472
売上総利益	508,090	592,366
販売費及び一般管理費	435,283	456,338
営業利益	72,806	136,028
営業外収益		
受取利息	24	31
為替差益	-	777
還付消費税等	-	2,962
その他	44	1
営業外収益合計	68	3,773
営業外費用		
支払利息	11,580	9,043
為替差損	3,132	-
営業外費用合計	14,713	9,043
経常利益	58,162	130,758
税引前四半期純利益	58,162	130,758
法人税等	10,472	45,149
四半期純利益	47,689	85,608



## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	58,162	130,758
減価償却費	153,061	133,883
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△215	287
退職給付引当金の増減額(△は減少)	5,358	7,405
受取利息及び受取配当金	△24	△31
支払利息	11,580	9,043
為替差損益(△は益)	△813	△586
売上債権の増減額(△は増加)	33,638	△95,717
たな卸資産の増減額(△は増加)	1,769	△17,339
仕入債務の増減額(△は減少)	△9,493	42,401
前受収益の増減額(△は減少)	△21,088	△54,932
その他	34,842	△49,160
小計	266,778	106,009
利息及び配当金の受取額	24	31
利息の支払額	△12,489	△9,880
法人税等の支払額	△17,067	△45,966
営業活動によるキャッシュ・フロー	237,245	50,195
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	△20,400	-
固定資産の取得による支出	△269,083	△45,497
その他	61	1,619
投資活動によるキャッシュ・フロー	△289,421	△43,877
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	9,072	18,382
長期借入金の返済による支出	△43,943	△49,654
配当金の支払額	-	△30,450
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△81,829	△94,958
ストックオプションの行使による収入	1,104	14,840
財務活動によるキャッシュ・フロー	△115,597	△141,840
現金及び現金同等物に係る換算差額	661	△322
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△167,112	△135,846
現金及び現金同等物の期首残高	706,838	829,299
現金及び現金同等物の四半期末残高	539,726	693,453

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。